

世界歴史都市連盟会長メッセージ

- ウクライナにおける武力紛争により、本連盟に加盟する歴史都市をはじめとする各都市の安全とその住民の生命が脅かされ、戦闘により多くの人命が失われる極めて厳しい状況を大変遺憾に思い、心を痛めている。
- 歴史都市は、人類の英知により作り出され、世界のさまざまな地域で独自の文化と伝統の下、市民の暮らしの中で絶えざる創造の努力を重ねながら今日まで発展してきた、次代に引き継ぐべき財産である。
- 本連盟は、こうした歴史都市の維持発展の前提となる、万人が希求する世界平和の実現に向けて、歴史都市という共通の絆を持った都市が交流・連帯することを目的に創設された。
- そして、2005年には世界歴史都市平和行動宣言を採択し、歴史都市が世界平和を願って、国境を越え世界の人々と連帯することを宣言した。
- あらゆる紛争は軍事的な手段によることなく、対話等により平和的に解決されるべきであり、私は、交流を通じて平和に向けた取組を重ねてきた世界歴史都市連盟の会長として、現在行われている戦闘の即時停止と軍隊の即時撤退を強く求める。
- そして、加盟都市及び本メッセージに賛同する都市に、平和の回復に向けた行動を取るとともに、被害に見舞われた歴史都市に支援の手を差し伸べることを求めたい。
- 今回の事態が速やかに終息し、一刻も早く平和が取り戻されることを心からお祈りする。

2022年3月2日

世界歴史都市連盟 会長 門川 大作